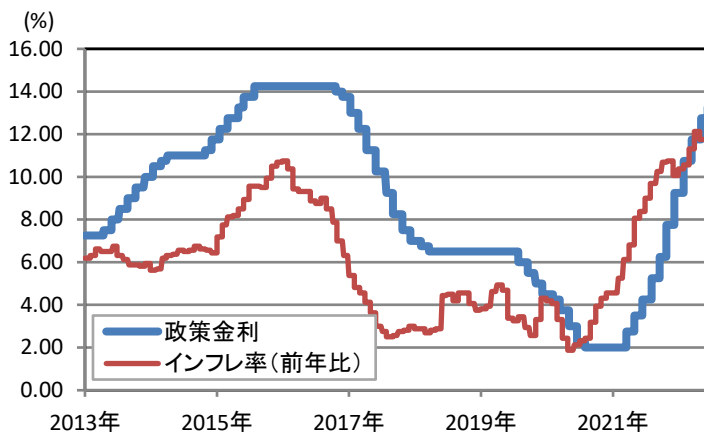


ブラジルの政策金利の引き上げについて

2022 年 6 月 15 日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を 0.50 ポイント引き上げ、年率 13.25%とすることを全会一致で決定しました。これにより、昨年 3 月以降 11 会合連続での利上げとなり、政策金利を計 11.25 ポイント引き上げています。

声明では、世界的なインフレ圧力の高まりにより世界経済の成長見通しが下方修正されるなど、グローバル環境は一段と悪化しており、先進国による金融引締めが、特に先進国において高い不確実性とボラティリティをもたらしている一方で、国内のインフレ指標がブラジル中央銀行の目標レンジを上回っていると指摘しています。なお、ブラジル中央銀行はインフレ抑制のため、次回会合でも同程度もしくはより小幅の利上げを行う見通しです。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
 (2013 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 15 日)



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2021年12月8日	9.25	1.50
2022年2月2日	10.75	1.50
2022年3月16日	11.75	1.00
2022年5月4日	12.75	1.00
2022年6月15日	13.25	0.50

* 政策金利は Selic、インフレ率は拡大消費者物価指数 (IPCA) を使用。

* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータより BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。